

ほっかいどう
新企業ファイル

85



岩崎輝明社長

玄米を発酵させた玄米酵素「ハイ・ゲンキ」を主力とする健康食品の製造・販売会社。「食生活を改善しなければ真の健康は得られない」と説く岩崎輝明社長が創業。全国に十万人の愛食者がいる。北のブランドにハイ・ゲンキは玄米を手軽に摂取できるもの加工した食品。主原料の玄米は石狩管内新篠津村の契約農家五軒で栽培したもの。玄米・胚芽・表皮と食用力キカールシウムをさつじ勝で発酵・熟成させて十勝産大豆を加え、顆粒・粉末・錠粒の形態で販売している。二〇〇五年には「独自の

玄米酵素



玄米酵素の本社ビル

会社データ ▽社長 岩崎輝明 (62) いわさき・てるあき ▽本社 札幌市北区北12西1 電話 011・736・2345 ▽設立 1972年 ▽資本金 1億円 ▽従業員 133人 ▽事業内容 健康補助食品の製造・販売、化粧品販売、自然農園・自然食品専門店・自然食レストラン運営など ▽事業所 東京支社、仙台、大阪、福岡の各営業所、石狩管内当別町に製造工場 ▽新卒採用 2006年5人、07年6人 ▽ホームページ <http://www.genmaikoso.co.jp/>

	営業収入(売上高)	経常利益
2004年12月期	57億5,500万円	4億1,800万円
05年12月期	58億8,300万円	3億4,500万円
06年12月期	59億5,000万円	2億7,900万円

独自理念で食育にも力

販売理念を持ち、市場で れる四十五の栄養素のうち、ト・ティン・タ・セに 崎社長と妻、娘二人が胸の玄米酵素の試作に成功の食生活指導サービスを始め、玄米や野菜を中心としたと知ったことだ。大量に取り寄せて食と七古の伝統食を体験できる健康所洞爺湖千歳市の酵素研究室・岡の顔に生気が戻り、持病も開説。セミナーや講演、研修会も大小合わせて一万回以上。北米の計七カ所の販売店を含む代理店・特約店計五十二

(岩崎社長)という。岩崎社長は玄米酵素の普及に生涯をかけた決意には国内外から関係者約千人を集めて札幌などで研修会を開き、結束を固めた。今後は法人向け需要を積極的に開拓し、愛を積極的に開拓し、愛を現在の六倍、六十万人に増やすのが目標だ。岩崎社長は、生活習慣病は西洋医学だけでは治せない。人間が持つ自然治癒力の高める当社製品の出番。国民の心身を健康にするお手伝いを通して、年にフリーダイヤルによる貢献したい」と話す。

洞爺湖に保養所
玄米酵素の普及と並行して、正しい食生活を啓発する食育だ。生活習慣病のまん延を国民の健康状況が悪化している。人間が持つ自然治癒力の高める当社製品の出番。国民の心身を健康にするお手伝いを通して、年にフリーダイヤルによる貢献したい」と話す。